

2024年度エキスパート意見交換会

- 日時： 2025年 1月 22日（水） 14:00～16:45
(現地参加者は17:30頃まで名刺交換・懇親)
- 場所： AP東京丸の内 会議室A+B+C (WebEx併用)
- 講師（敬称略）：
 - 中村俊夫 (オリンパス株式会社、元ISO/TC172/SC5/WG6コンビーナ)
(コンビーナとしての経験、社内での認知、言語バリアの克服法等について司会との掛け合い形式での講演)
 - 川瀬悠樹 (古河電気工業株式会社、IEC/TC62/SC62D/MT33コンビーナ)
「光線力学療法機器に関する国際標準化 ～IEC60601-2-75策定までの道のり～」
- 参加者： 9TC (ISO/TC84,106,150,172,194,210,IEC/TC62,TC87,ISO/IEC JTC1) 及び医機連、厚労省、PMDA関係者他から約80名

2024年度エキスパート意見交換会



中村俊夫講師



川瀬悠樹講師

- ✓講師陣による経験談の共有、若手へのメッセージ
- ✓参加者全体での意見交換
- ✓懇親・名刺交換



2024年度エキスパート意見交換会

【議論内容】

- 社内でのポジションや認知について
- 言語バリアの克服について
- コンビーナの役割について
- 他国との交渉術について
- 後進への引き継ぎについて
- 国際標準化のビジネス活用について
- 規格提案から策定までの要点
- 各国の標準化活動の状況
- 国際会議の日本招致の進め方
- 国際標準化活動におけるアカデミアの関与について

など

【成果】

- 9つのISO/IEC Technical Committeeを含む約80名が参加
- 講師による講演より、後進への経験談を共有、助言等を行い知識の向上を図った
- 産官学のステークホルダーを含む全参加者間での意見交換により、共通課題の共有、課題解決方策の検討、チーム日本としての連携強化等を図った

事後アンケート（結果概要）

- 回答率：56.9%
- 満足 or 非常に満足いただけた方：87.9%（残り12.1%の方はやや満足、やや不満以下は0%）
- エキスパート意見交換会を通じて得られたものがあつた方：100%
- 継続開催の希望：100%

（いただいたご意見の例）

- 国際標準化活動のビジネスへの活用についてもっと議論したい
- 企業トップの国際標準化活動への理解を得る方法についてもっと議論したい

（次年度の開催について）

- よりご要望にかなう内容での企画（意見交換を重視したスタイル等）
- 関心の高い講演・議論テーマの設定（ビジネス活用等）